

ともに生きる



JUROUEN

ともに生きる



寿老園



あけぼの寿老園

平成31年 新年ご挨拶

新年を迎え、皆様方には、輝かしい新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。旧年中は、当法人の事業推進に格別のご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、4月の鳥根県西部地震を皮切りに、6月には大阪北部地震、7月には西日本から東海地方の広域にわたる豪雨災害、8月の異常高温に続き9月の北海道胆振東部地震と自然災害が日本各地で発生しました。特に7月豪雨では200名を超す死者を記録しております。

今回の災害で、被災された皆さまには心よりお見舞い申し上げます。災害は「いつ・どこで起きてもおかしくない」ことを改めて認識させられた1年でした。

一方で、福祉・介護現場へのニーズが多様化している中で、寿老園では法人モットーを「基本に立ち返り足元を見つめ直そう」一より良い職員集団を目指して一と掲げ、ご利用者の立場に立ち、ともに共感できるサービスの提供を目指してまいります。

介護技術や専門知識の更なる向上に職員一人ひとりが可能性に向けてチャレンジして、施設、在宅福祉を問わず福祉、介護全体の役割を担っていくよう努めてまいります。

地域の皆様のご期待に沿えるよう、職員一同初心に立ち返り決意を新たに更なる発展向上になお一層の努力を重ね邁進してまいります。

これからも、皆様方のご理解、ご協力を賜りますよう、重ねてお願い申し上げますとともに、皆様方のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

社会福祉法人 寿老園老人ホーム
理事長 武村 浩司



Ⅲ 養護 <健康いきいき体操スタート>

養護では昨年10月より、新たに体操を始めることにしました。

その目的は、健康増進はもちろんの事、普段の日常生活に変化をつけることで、それぞれの生活に活気が溢れ、また向上心も生まれる事により、個々の生きがいに繋がります。



2ヶ月ほど体操を継続したところ変化が現れました。今まで日中のほとんどを部屋で過ごされていた入所者2名の方が、当初部屋まで呼びに行かないと集まりませんでした。今では時間になると誰よりも先に集まり、率先して体操に取り組んでおられ、これが生きがいの表れだと嬉しくなりました。

今は誰もが自然と体操へ足を運び、積極的に集まっています。それにより、社交場のような雰囲気が出来上がり、笑顔で会話される姿を多く見受けられるようになりました。

参加された方にはカードにスタンプを押し、スタンプが溜まったら皆勤賞として理事長より賞状が贈られます。賞状を貰った入所者の方より「こんなすごい物をもらえるなら、これからも継続して頑張ります!」「こんな賞も貰えるし、健康にもなれるから良い事だらけだね!」など嬉しい声が聞こえてきました。



皆さんのいきいきとした表情を見ることで職員の意識も少しずつ変化してまいりました。養護支援員みんな一致団結し、継続していきたいと思えます。

入所者の充実した生活を、日々過ごしていただく為、これからも新しい事にチャレンジしていきます!



特養で働く介護職員の紹介

新卒で入社して、もうすぐ3年目を迎える**坂上知美**さん。今は介護福祉士を目指し日々精進しています。ご利用者様との会話を楽しみながら仕事をする姿がとても印象的です。

(坂上さんに聞いた!)

人と話すことが好きで介護の道を選びました。ご利用者様に「ありがとう」と言われた時がこの仕事を選んで良かったと思う瞬間です。相手の笑顔を見ることで気づいたら自分も笑顔になっていることがあり、元気をもらっているのだと実感します。

寿老園に就職し、ご利用者様と色々な角度で向き合うことで、介護の大切さを知ることができました。介護の世界に興味があり、スキルアップの意味も含め介護福祉士の資格取得に挑戦したいと思います。

寿老園では季節を感じられる行事が多く、ご利用者様に大変喜ばれています。私たち介護士も「どうしたらもっと楽しんでいただけるだろうか」と常日頃から考えて業務に勤しんでいます。これからも元気に楽しく過ごしてもらえるような環境を作り、また皆から頼りにされるような介護士になりたいです。



山根町デイサービス

… < 栄養教室はじめました > …

昨年よりデイサービスご利用者様に向けて、栄養教室を始めました。

デイサービス職員と栄養課職員が協力し、食事から元気になっていただくことを目的としたもので、毎月テーマを変えて行っています。

少しでもわかりやすく伝えられるよう野菜や食品のパネルを作成したり、持ち帰って後でも確認できるようにプリントを配布したりと工夫もしてきました。質問タイムも設けており、栄養士が皆さんの食事に関する疑問にも答えます。皆さん真剣な表情で話を聞かれており、また多くの質問も寄せられることで、健康への関心の高さが伺えます。

栄養教室を始めたことで、ご利用者様への日常生活に役立つ情報の提供ができることはもちろんですが、栄養課職員自身も知識の向上につながることができ、大変有意義な取り組みになっています。今後も色々なテーマを取り上げていこうと思っておりますので、これからもよろしくお願い致します。



口腔体操について



骨粗鬆症について



塩分と糖分について



食中毒について

あけぼの寿老園デイサービス

< サークル活動紹介 >



絵手紙サークル

絵手紙サークルは、季節にあった花や野菜、果物など題材とし、それを見ながら絵具を使って塗り、完成したものは展示をさせていただいております。

中には絵だけでなく、俳句など言葉を更に加えることで味のある作品にもなっています。

カラオケサークルは、高橋先生にお越しいただき季節にあった童謡や演歌、昔懐かしい曲をご利用者と一緒に歌い、楽しんでいます。

また、思い出のある曲を聴くと涙を流し感動されるご利用者もおられます。普段声が出ない方もカラオケを通して発声・発語の向上や脳の刺激にもなるので歌うことにとっても喜ばれておられるご利用者様もいらっしゃいました。



カラオケサークル



習字サークル



習字サークルは、岡田先生にお越しいただき季節を表す言葉やユーモアのある言葉を書いて下さりそれを見本とし、ご利用者の皆様は一生懸命筆を使って書かれておられます。

何回も練習し出来上がった作品には、ご自身の名前を書き展示をさせていただいております。

展示された作品を多くのご利用者が見たり、ご自身の出来たものを見られ大変喜ばれております。

冬だ! 大変だ! 感染症が大流行!

冬は感染症の細菌やウイルスの活動が活発になります。



手洗い・うがいを励行しましょう

効果的な手洗いを再確認

石けんをよく泡立てて…

- ① 手のひら
- ② 手の甲
- ③ 指先・爪の間
- ④ 指と指の間 (洗い残しが多い!)
- ⑤ 手首までしっかりと

清潔なタオルで
手のひらを拭いたら完了!

施設からのお願い

感染予防対策として 面会時に手洗い・うがいの励行及びマスクの着用をお願いいたします。尚、体調不良の方（寒気・吐き気・風邪症状等）は、ご面会を控えていただきますようご理解・ご協力の程、よろしくお願いいたします。また、面会時の差し入れにつきましてもノロウイルス対策として生もの等のご持参も控えていただきますよう、よろしくお願いいたします。

□ 寿老園老人ホーム

〒732-0048 広島市東区山根町 38-23
TEL (082) 263-3841 FAX (082) 263-3849 メール honbu@jurouen.or.jp

□ あけぼの寿老園

〒732-0045 広島市東区曙1丁目1番28号
【本館】TEL (082) 568-6524 FAX (082) 568-6544 メール akebono@jurouen.or.jp
● ショートステイ / (082) 568-6524 ● 居宅介護支援事業所 / (082) 261-4533
● サービス付き高齢者向け住宅 / (082) 568-6524 ● ヘルパーステーション / (082) 261-4533
● デイサービス / (082) 568-2200

【新館】TEL (082) 568-6541 FAX (082) 568-6542 メール tokuyou-akebono@jurouen.or.jp
● 特別養護老人ホーム(ユニット型) ● ショートステイ(ユニット型)

□ 広島市二葉地域包括支援センター

〒732-0053 広島市東区若草町10-14 はらだビル2F
TEL (082) 263-3864 FAX (082) 263-3870 メール futabahoukatu@jurouen.or.jp



／ 寿老園ホームページご覧になりましたか? ／

寿老園老人ホーム

検索

<http://www.jurouen.or.jp>

寿老園の各事業所からの最新情報やお知らせが満載!

地域の皆様にご参加いただきたい行事の詳細も発信しています。ぜひチェックしてみてください。スマートフォンからもご覧いただけます。